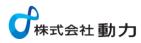
お取引先各位



TEL: 0566-91-3880 FAX: 0566-91-3881

「オリジナル」傾斜屋根架台(縦ラック仕様)設置基準変更のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申しあげます。日頃は弊社製品をご愛顧賜りまして誠にありがとう ございます。

さて、この度、弊社「オリジナル」架台「マルチアンカー、瓦アンカー、パワーベース」設置基準変更 をいたしましたので、ご案内申し上げます。

なお、設置基準変更に伴う製品内容の変更はございません。製品の安全性等は厳格な品質管理体制のも と試験を行い、万全の態勢で臨んでおります。今後とも引き続き、弊社製品をご愛顧賜りますよう宜しく お願い申し上げます。

敬具

記

〈製品名〉

マルチアンカー、瓦アンカー、パワーベース

〈変更内容〉

- 別紙参照
- ・変更後の詳しい仕様に関しましては、各製品別 施工マニュアルをご確認ください。
- ※各製品別 施工マニュアルは株式会社動力 ホームページ/技術開発「製品技術情報」よりダウンロード できます。

https://www.doryoku.co.jp/



「オリジナル」傾斜屋根架台(縦ラック仕様)設置基準変更点



変更前

野地板	板厚:9mm以上の構造用合板であること。	
垂木	縦垂木	木造 幅38mm×高40mm以上 間隔:455mm以下で配置されていること。
	横垂木	設定なし。
地表面粗度区分	地表面粗度区分ⅢまたはIVの地域。	
設置範囲	屋根面外周部より200mm以上離した範囲。	
設置勾配	0.5寸~10.0寸	設定なし。
	2.5寸~10.0寸	設定なし。
	3.0寸∼10.0寸	スレート・アスファルトシングル・金属縦・横・瓦棒葺き板金



Multi

変更後

板厚:9mm以上の構造用合板、または、板厚:12mm以上のOSB・パーチクルボードであること。	
0	
0	
地表面粗度区分 <mark>ⅡからⅣ</mark> の地域。	
屋根面外周部より <mark>300mm</mark> 以上離した範囲。	



瓦	野地板と瓦屋根材との隙間が35mm以上であること。	
野地板	標準固定	板厚:9mm以上の構造用合板であること。
	垂木限定固定	幅:75mm以上、板厚:9mm以上12mm以下、隙間:3mm以下のバラ板(製木された表裏が平滑な板)であること。
垂木	縦垂木	木造 幅38mm×高40mm以上 間隔:455mm以下で配置されていること。
	横垂木	設定なし。
地表面粗度区分	地表面粗度区分ⅢまたはIVの地域。	
設置範囲	屋根面外周部より250mm以上離した範囲。	
設置勾配	屋根勾配が4.0寸~10.0寸の範囲内。	



Ta anchor

瓦	野地板と瓦屋根材との隙間が35mm以上であること。	
野地板	標準固定	板厚:9mm以上の構造用合板、または、板厚12mm以上のOSB、パーチクルボードであること。
	垂木限定固定	幅:75mm以上、板厚:9mm以上12mm以下、隙間:3mm以下のバラ板(製木された表裏が平滑な板)であること。
垂木	縦垂木	木造 幅38mm×高40mm以上 間隔: 500mm以下で配置されていること。
	横垂木	木造 幅38mm×高40mm以上 間隔:606mm以下で配置されていること。
地表面粗度区分	地表面粗度区分IIからIVの地域。	
設置範囲	屋根面外周部より <mark>300mm</mark> 以上離した範囲。	
設置勾配	屋根勾配が2.5寸~10.0寸の範囲内。	









桟木	厚みが15mm~18mmであること。	
野地板	標準固定	板厚:9mm以上の構造用合板、または、板厚12mm以上のOSB、パーチクルボードであること。
	垂木限定固定	幅:75mm以上、板厚:9mm以上12mm以下、隙間:3mm以下のバラ板(製木され た表裏が平滑な板)であること。
垂木	縦垂木	木造 幅38mm×高40mm以上 間隔:500mm以下で配置されていること。
	横垂木	木造 幅38mm×高40mm以上 間隔:606mm以下で配置されていること。
地表面粗度区分	地表面粗度区分 <mark>IIからIV</mark> の地域。	
設置範囲	屋根面外周部より <mark>300mm</mark> 以上離した範囲。	
設置勾配	屋根勾配が4.0寸~10.0寸の範囲内。	

[※]変更後の詳しい仕様に関しましては、各製品別 施工マニュアルをご確認ください。

https://www.doryoku.co.jp/

[※]各製品別 施工マニュアルは株式会社動力 ホームページ/技術開発「製品技術情報」よりダウンロードできます。